

キャラクター名
零崎 さとり

プレイヤー名

シンドローム	ワークス		UGN	エージェントC	カヴァー	小学生
オプション	パロール		年齢	11	性別	女性
覚醒	犠牲	衝動	妄想	初期侵食率	30	%
出自	安定した家庭	経験	永遠の別れ	邂逅	秘密	

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	27
肉体	0	0	1			1	行動値	9
感覚	1	0	0		1	2	(非装備時)	9
精神	2	1	0		2	5	戦闘移動	14
社会	1	0	0		1	2	全力移動	28

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃			RC	4		交渉		
回避			知覚			意志	1	1	調達	1	
運転:			芸術:			知識: 魔女	2		情報: UGN	2	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
不可視の刀傷	RC	5r+8		Lv*2+2		ダイス+Lv+1個
刻砕き	RC	5r+8		Lv*2+2		ダイス+Lv+1個 ダメを与えてLv*2m移動させる。離脱可

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品		合計装甲:	0	合計回避:	0
なんかのコネ		ロイス			
オモイデの一品		対象	感情(pos)	感情(neg)	タイ
		Dロイス「申し子」	P	N	リス
		妹	P 慕情	N 不安	消費
		高宮 鈴	P 好意	N 嫉妬	
			P	N	
			P	N	
			P	N	
			P	N	
		最大財産P:	6	残り財産P:	3

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果:	非オーヴァードのエキストラ化							
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果:	コスト分のHPで復活							
ランナウト	1	6	オート	至近	自身	自動	Dロイス	
効果:	エフェクト使用直前使用エフェLvを+2							
セットバック	1	2	オート	至近	自身	自動		
効果:	重圧以外のbadステをLv個回復							
CLパロール	2	2	メジャー			シンド		
効果:	C率-Lv【下限値7】							
黒星の門	3	2	メジャー			シンド	ピュア	
効果:	同エンゲを対象にできないものもダイス+Lv+1個							
斥力の槌	1	2	メジャー	視界	単体	シンド		
効果:	ダメを与えてLv*2m移動させる。離脱可							
黒の鉄槌	3	1	メジャー	視界		RC		
効果:	攻撃+Lv*2+2 同エンゲージ攻撃不可							
グラビティエリア	1		セット	視界	シーン	自動	歪10	
効果:	ラウンド中あらゆる判定に-Lv*2個、自身以外イニシが使用不可							
加速世界	2		セット	視界	シーン(選択)	自動	歪60	
効果:	ラウンド中移動を行うたびにLvDHPを失う							
天空城	1						歪100	
効果:								
ディメンジョンゲート	★	3	メジャー	至近	効果	自動		
効果:								
ポケットディメンジョン	★		メジャー	至近	効果	自動		
効果:								
偏差把握	★		メジャー	視界	シーン(選択)	自動		
効果:	隠れた者を見つかる場合は意志判定							
シークレットトーク	★		オート	視界	単体	自動		
効果:	念話							

二木原市に住む小学5年生の魔法少女。
 幼少時の事故で両親を失っており、現在は妹と共に孤児院から学校へと通っている。
 妹も大怪我をし、死を間近に迫っていた。
 そんな時にキュウベイと出会った。
 願ったのは妹の救済。
 妹を助けるために契約を行い、魔法少女へと覚醒した。
 事故にあった影響で近しい人物に置いていかれることに恐れを覚え、妹を守らなければならないと強く感じている。
 その為に外見と年齢とは釣り合いなほどに落ち着いた少女となってしまった。
 今を失いたくない。今度こそこの刹那(いもうと)を守り抜く。

その力は停止。彼女の力とも言える三つ目(サードアイ)により周囲の時の流れを視覚し、それを紡ぎ、崩壊されることが可能となった。
 妹と過ごすこの刻を失いたくないという渴望の具現化でその理に反するものには刻に切り刻まれる。
 この力を手にしてから二木原の魔法少女として魔女と闘いつつ、妹の平和を守っている。

コンボ
 ・セット
 「さとりの世界」
 三つ目が怪しく光る。世界の法則が歪み、紡がれ、崩壊すし、ここに小さな一つの世界が誕生する。
 巻き込まれた者は等しく彼女の法則に縛られることとなる。
 スレとでも言うべきか、そのずれが更なるズレを呼び、テンボが合わず、思った力を引き出せない。

「時よ止まれ 貴女は美しい」(加速世界を含めた場合)